

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		キャリアデザインⅠ				
担当教員		武田奈々	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科		ホテル・ウエディング科ウエディングコース	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択		必修	単位数		時間数	220
授業概要、目的、 授業の進め方		wishの学生として学校生活を送るためのルールを知る 学校生活の不安を解消し、やる気と自信を生む 仲間づくりを通じて、コミュニケーション力を高めるワークを行う 就活に伴う企業研究の時間にする				
学習目標 (到達目標)		学校生活でのルールを知り、社会人となる人材育成を行う。 就職対策として企業について知る、自己を分析し知る。				
テキスト・教材・参考 図書・その他資料		ライフデザインナビ				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1～10	オリエンテーション (学校を知る・スケジュールを知る・学校の規律を学ぶ)			手引き		
11～20	パソコンの設定・使い方指導			パソコン演習		
21～30	学年交流、クラス交流			グループディスカッション		
31～40	ゴールデンウィークの課題確認・時間割、テキスト説明・クラス交流			グループディスカッション		
41～50	クラスホームルーム、コミュニケーションタイム			グループディスカッション		
51～60	クラスインフォメーション、ディスカッション、履歴書書き			グループディスカッション		
61～65	国内研修旅行			グループディスカッション		
66～70	国内研修旅行振り返り			レポート		
71～80	グループディスカッション、クラスホームルーム、会場見学			グループディスカッション		
81～85	1, 2年生交流会			グループディスカッション		
86～90	夏休み前のインフォメーション、大掃除			プリント		
91～95	よのなか科グループディスカッション			グループディスカッション		
96～100	クラスホームルーム、修了式			プリント		
101～110	卒業生座談会、クラスホームルーム			レポート		
111～120	自己PR、3 stepシート作成			3 stepシート		
120～130	ブライダルフェア見学、レポート書き			レポート		
131～140	よのなか科、マイナビエントリーシート書き			グループディスカッション		
141～150	マイナビエントリーシート書き、クラス交流			エントリーシート		
151～160	卒業制作見学、感想レポート書き			レポート		
161～170	よのなか科、課外授業、ブレ求職登録面接			レポート		
171～180	ブレ求職登録面接、課外授業			レポート		
181～190	ブレ求職登録面接、課外授業、修了式、大掃除			レポート		
191～200	就活企業研究、求職登録面接			パソコン		
201～210	就活企業研究、求職登録面接、クラスホームルーム			パソコン		
211～220	就活企業研究、求職登録面接、修了式			パソコン		
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
学習意欲 50% 出席率 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				学年全体、クラス全体へのインフォメーションの場なので、公平に伝達漏れがないように気を付けて話をする。		
実務経験教員の経歴		バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		就職対策				
担当教員		藤田愛子	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科		全科	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択		必修	単位数		時間数	70
授業概要、目的、 授業の進め方		就職活動の流れや必要な事柄について理解し、個人で準備ができるように指導する 1. 就職活動の流れ 2. 自己分析 3. 企業研究 4. 書類・面接について				
学習目標 (到達目標)		自分の人生スケジュールを考えながら、就職活動に向かうことができる				
テキスト・教材・参考 図書・その他資料		勝つための就職ガイド Success				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1 2	就職活動の心構え			テキスト P.6～		
3 4	就職活動の流れ			テキスト P.14～		
5～8	自己分析 自分自身を知る			テキスト P.18～		
9 10	職業を知る 自己分析			テキスト P.27～		
11 12	論理的文章の書き方・考え方					
13～18	履歴書・エントリーシートの書き方					
19 20	情報収集・企業研究					
21～23	情報収集のポイント			テキスト P.36～		
24～30	面接指導 自己分析 自己PR			テキスト P.52～		
31～35	面接練習 ・ 企業研究 ・ サイトの活用			テキスト P.66～		
36～50	就職研修 履歴書の写真撮影など					
51～55	研修振り返り・企業研究					
55～60	就職研修（1月）・求職登録面接					
61～70	就職研修（2月）・求職登録面接					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
学習意欲50% 出席50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	実践行動学Ⅰ				
担当教員	武田奈々	実務授業の有無	○	授業形態	遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1. 意欲的な心構え・自分自身の可能性を導き出す為の為に、体験→気づき→認識→一般化→応用という手法をとりいれ、個人作業・ディスカッションなどを通じて理解を深める				
学習目標 (到達目標)	半年毎の目標を設定させ、目標の実現を目指す為の思考力を学ぶ				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	実践行動学研究所 実践行動学				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	パート1 マジックドア1 夢と目標		個人作業・グループディスカッション		
2	パート1 マジックドア2 間違った思い込みと言い訳		個人作業・グループディスカッション		
3	パート1 マジックドア3 自分への信頼を取り戻すために①		個人作業・グループディスカッション		
4	パート1 マジックドア4 自分への信頼を取り戻すために②		個人作業・グループディスカッション		
5	パート1 マジックドア5 目標を設定しよう		個人作業・グループディスカッション		
6	パート2 マジックドア1 プラス思考が能力・可能性を広げる		個人作業・グループディスカッション		
7	パート2 マジックドア2 考え方を変えれば行動が変わる		個人作業・グループディスカッション		
8	パート2 マジックドア3 あなたの問題はあなたが解決する		個人作業・グループディスカッション		
9	パート2 マジックドア4 コミュニケーションスタイルを見直そう		個人作業・グループディスカッション		
10	パート2 マジックドア5 目標が才能・可能性を開花させる		個人作業・グループディスカッション		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率80% 授業態度20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			明確な目標設定を行なわせ、常に向上心を持たせられるよう 留意する。		
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	コミュニケーション				
担当教員	小林 美江	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	25
授業概要、目的、 授業の進め方	1. 社会においてコミュニケーションの大切を知る 2. あらゆる場面でよりスムーズなコミュニケーションをとるための技術を身に付ける				
学習目標 (到達目標)	コミュニケーション初級検定取得を目指す				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ウィネット コミュニケーション技法・コミュニケーション検定 公式ガイドブック				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	コミュニケーション技法 ・行動をチェックする ・効果的な自己紹介の方法		講義 グループディスカッション		
2	コミュニケーション定義				
3	コミュニケーション技法 ・コミュニケーションの基本を身に付けよう		講義 グループディスカッション		
4	公式ガイドブック ・聞く力		講義 チェック問題を解答→解説		
5 6	公式ガイドブック ・話す力		講義 チェック問題を解答→解説		
7 8	公式ガイドブック ・来客対応 ・電話対応 ・アポイントメント 訪問 挨拶		講義 チェック問題を解答→解説		
9 10	公式ガイドブック ・接客営業 ・クレーム対応 会議 取材 ヒアリング ・面接		講義 チェック問題を解答→解説		
11 12	模擬問題練習		チェック問題を解答→解説		
13 14	過去問題 1		問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習		
15 16	過去問題 2		問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習		
17 18	過去問題 3		問題を解答→解説→苦手箇所の認識→学習		
19 20	不得意箇所の克服		過去問 1・2・3 の苦手問題を再トライ		
21 22	過去問題 4		検定を想定して、マークシートにより問題を解く		
23 24	過去問題5		検定を想定して、マークシートにより問題を解く		
25	不得意箇所の克服		過去問4.5の苦手問題を再トライ		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
過去問題テスト80%、 授業態度20%			全員の検定合格を目指すため、復習に力を入れること。また、わからない内容は友人同士で共有し、解決できるように図らう。		
成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ホスピタリエ				
担当教員	高橋香織	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	25
授業概要、目的、 授業の進め方	1.ホスピタリエ資格取得をし、ホスピタリティを広めることができる人材になる				
学習目標 (到達目標)	日常生活の中にホスピタリエの視点を自然にとりいれられるようにする。 社会の課題をホスピタリティの視点で見つめ、自分の考えを持つ思考習慣を身に着ける。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	筆記用具				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～5	ホスピタリエ認定講座		パワーポイント・テキスト		
6	ホスピタリティの2つのステップ		パワーポイント		
7	ホスピタリエに求められる5つの資質		パワーポイント		
8	ホスピタリエのコミュニケーション習慣		パワーポイント		
9	ホスピタリエの共感力を磨こう！		パワーポイント		
10	ホスピタリエが家族に一番近い他人になるために		パワーポイント		
11	ホスピタリエのホスピタリエ紹介		パワーポイント		
12	ホスピタリエの学校生活とファーストステップ①		パワーポイント		
13	ホスピタリエの学校生活とファーストステップ②		パワーポイント		
14	ホスピタリエの共感レポート		パワーポイント		
15	時事問題とホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
16	環境問題とホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
17	高齢化社会とホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
18	ジェンダーとホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
19	国際社会とホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
20	国際社会とホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
21	SNSとホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
22	SNSとホスピタリティ(かもしれないゲーム&あるあるアンサー)		パワーポイント		
23	ホスピタリエが考えるホスピタリティ社会		パワーポイント		
24	ホスピタリエが考えるホスピタリティ社会		パワーポイント		
25	ホスピタリエの共感レポート		パワーポイント		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率80%、授業姿勢20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			積極的な意見交換をする。 ホスピタリティを定着させる。		
実務経験教員の経歴	ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ソフトウェア活用実習Ⅰ				
担当教員	小林 美江	実務授業の有無	×	授業形態	対面と遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	30
授業概要、目的、 授業の進め方	ビジネス文書作成、プレゼンテーション等に必要なパソコンスキルを学び、word検定に合格する				
学習目標 (到達目標)	サーティファイ ワード文書処理能力検定3級 合格				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	サーティファイ WORD2019クイックマスター基本編 ワード文書処理能力検定3級問題集				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	テキスト～36pまで		実習		
23	文書の編集		実習		
456	文書の印刷 文書の作成		実習		
789	表を使った文書の作成		実習		
101112	図形や画像を使った文書の作成		実習		
1314	検定対策 問題集 練習問題 1・2		実習		
1516	検定対策 問題集 練習問題 3 模擬問題1		実習		
1718	検定対策 問題集 模擬問題 2・3		実習		
1920	検定対策 問題集 模擬問題 4・5		実習		
2122	検定対策 問題集 模擬問題 6・7		実習		
2324	サンプル問題		実習		
25	ワード文書検定3級 受検				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率70% 学習意欲10% 検定合格20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			問題集をクリアすることで、検定合格率がアップすることから、学生のモチベーションをキープさせ、必ず終了するように考慮する。		
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ソフトウェア活用実習Ⅱ				
担当教員	小林 美江	実務授業の有無	×	授業形態	対面と遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、 授業の進め方	ビジネス文書作成、プレゼンテーション等に必要なパソコンスキルを学習する。				
学習目標 (到達目標)	パワーポイントの基本的操作を習得する。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	プリント対応				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	パワーポイントの基本操作 プレゼンテーションの作成		実習		
3 4	文字やスライドの編集 オブジェクトの作成		実習		
5～8	表やグラフの作成 表示効果とハイパーリンク		実習		
9 1 0	スライドショーの実行 プレゼンテーションカスタマイズ		実習		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率70% 学習意欲30% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			任意検定のパワーポイント検定初級を受検が可能である。モチベーションの高い学生とそうでない学生の温度差が出ないように配慮する。		
実務経験教員の経歴					

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	オンライン英会話				
担当教員	藤田愛子	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科／葬祭ディレクター科	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択	必須	単位数		時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	スタディサプリEnglishを利用し、自主学習でついた英語力を全体授業で確認していきます。 お客様とのコミュニケーションに英語は欠かせないため、英語力を強化します。 英語の問題を解くだけでなく、発話する力をつけるため一人ひとりの発話チェックの時間をもうけています。毎回、単語テストを行い習得状況を把握します。				
学習目標 (到達目標)	英語での会話に緊張せず対応できる。				
テキスト・教材・参考 図書・その他資料	スタディサプリEnglish				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	オリエンテーション Unit1		スタディサプリEnglish・ロールプレイ・単語テスト		
3	Unit1 Lesson 5 トレーニング 4				
4	Unit2 Lesson10 トレーニング 4				
5	Unit3 Lesson15 トレーニング 4				
6	Unit4 Lesson20 トレーニング 4				
7	Unit5 Lesson25 トレーニング 4				
8	Unit6 Lesson30 トレーニング 4				
9	Unit7 Lesson35 トレーニング 4				
10	Unit8 Lesson40 トレーニング 4				
11	テスト練習				
12・13	テスト				
14	振り返り				
15	Unit9 Lesson45 トレーニング 4				
16	Unit10 Lesson50 トレーニング 4				
17	Unit11 Lesson55 トレーニング 4				
18	Unit12 Lesson60 トレーニング 4				
19	Unit13 Lesson65 トレーニング 4				
20	Unit14 Lesson70 トレーニング 4				
21	Unit15 Lesson75 トレーニング 4				
22	テスト練習				
23・24	テスト				

25	振り返り	
評価方法・成績評価基準		履修上の注意
授業態度40％ 試験60％ 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。		アプリを中心に学び、単語テストも適宜行う。
実務経験教員の経歴	外資系ホテル勤務経験あり、英語講師経験あり	

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	フューネラルビジネス				
担当教員	馬場秀憲	実務授業の有無	○	授業形態	遠隔のみ
対象学科	全科	対象学年	1年生	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	5
授業概要、目的、授業の進め方	1、教養としての葬儀の知識を身につける				
学習目標 (到達目標)	葬祭業界の知識を習得する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	レジュメ作成				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	冠婚葬祭の言葉の意味を知る。クイズを通して葬儀業界を身近に感じてもらう。		パワポで説明。レジュメを配布。		
2	葬祭を取り巻く環境（死亡者数増加～遺族の要望の多様化）を知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
3	葬儀の一般的な流れと最近の葬儀スタイルを知る		パワポで説明。レジュメを配布。		
4	ケーススタディからオリジナルの葬儀プランを考える		パワポで説明。レジュメを配布。		
5	遺族の心理（グリーフ）の症状とそのケアを学ぶ		パワポで説明。レジュメを配布。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出欠席100% 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			葬儀業界を学ぶ機会を通じて、人を支える仕事としての共通点を知ってください。		
実務経験教員の経歴	葬祭ディレクターとして現場に8年間携わった。				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	センスアップセミナー				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	全科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	15
授業概要、目的、 授業の進め方	業界に必要なセンスアップを実習をととして習得する				
学習目標 (到達目標)	印象の良いヘアメイクを15分以内に出来るようになる。正しい姿勢で「歩く 立つ 座る」ができる。正しい発声・発音が出来。話し方ができるようになる。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ウイネット コミュニケーション技法 プリント対応				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1 2	ヘアメイク:おしゃれと身だしなみの違い ヘアスタイル		ヘアメイク実習		
3 4	ヘア仕上がりチェック フルデモンストレーション 眉のみ練習		ヘアメイク実習		
5 6	メイク練習		ヘアメイク実習		
7 8	ヘアメイクを完璧に仕上げる		ヘアメイク実習		
9 10	歩き方：基本姿勢 表情 お辞儀の仕方		テキスト28・29Pを参考にしながら		
11 12	話し方：発声・活舌トレーニング		テキスト38～42p 50～52p		
13	発声・活舌トレーニング 敬語プリント		テキスト53～66p		
14 15	ビジネス会話 美しい日本語のフレーズ		テキスト67～68p		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率80% 学習意欲20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			お客様に見られていることを常に意識できるように学習を重ねること。		
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	イベントプロデュースⅠ				
担当教員	武田奈々	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1年	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	120
授業概要、目的、 授業の進め方	今まで学習した成果の発表をチーム分かれて制作し、保護者に向けて発表				
学習目標 (到達目標)	自分たち自身の成長を実感する 自分たちで立てた目標を達成する				
テキスト・教材・参考 図書・その他資料	プリント教材				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～8	動機付け、制作		プリント、パワーポイント		
9～16	制作、チェック、直し、パワポ作成		パワーポイント、ワード		
17～24	制作、チェック、直し、パワポ作成、台本作成		パワーポイント、ワード		
25～32	制作、チェック、直し、パワポ作成、台本作成、発表練習		パワーポイント、ワード		
33～40	修正、発表練習		パワーポイント、ワード		
40～48	リハーサル		パワーポイント、ワード		
49、50	発表会本番		パワーポイント		
51～57	動機付け、グループ分け、目標設定		ディスカッション		
57～64	司会、アテンダー、フラワー、音響、スタイリスト指導＆練習		実習		
65～72	司会、スタイリスト、フラワー、キャプテン、スタイリスト指導＆練習		実習		
73～84	グループ練習、制作物作成		実習、制作		
85～96	グループ練習、制作物作成、チェック、直し		実習、制作		
97～113	グループ練習、制作物作成、チェック、直し		実習、制作		
114～120	本番、見学、振り返りレポート作成		実習		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
学習意欲 50% 出欠席 50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			専門用語が多いため、分かりやすく説明することに加えて、プリント類の配布やサイトを活用して理解を定着させるように指導する。		
実務経験教員の経歴		バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	料飲サービス（ウェディング実務Ⅰ）				
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、 授業の進め方	ホテルの料飲部門に必要な知識を座学形式で身につける。 実際の機材などを確認しながら、目から入る情報も大切にする。				
学習目標 （到達目標）	基本的な料飲部門の知識を身につける（什器、食器、備品類、西洋料理、朝食、日本料理、中国料理の基礎知識）				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	Ⅰ 第1章 料飲部門の概要		ホテルの料飲部門を知る		
3.4	Ⅰ 第1章 料飲部門の概要		ホテルレストランの種類、宴会の種類を知る		
5.6	Ⅰ 第2章 什器・食器・備品類の知識		銀食器の種類を学ぶ		
7.8	Ⅰ 第2章 什器・食器・備品類の知識		銀食器の種類を学ぶ、陶磁器の種類を学ぶ		
9.1	Ⅰ 第2章 什器・食器・備品類の知識		ガラス食器の種類を学ぶ、リネン類、ワゴン類を学ぶ		
11.12	Ⅰ 第4章 西洋料理の基礎知識		フランス料理のフルコースの概要を学ぶ		
13.14	Ⅰ 第4章 西洋料理の基礎知識		フランス料理のフルコースを概要を学ぶ		
15.16	Ⅰ 第5章 朝食の基礎知識		朝食の料理内容やアメリカンブレイクファーストやコンチネンタルブレイクファースト等を学ぶ		
17.18	Ⅰ 第6章 日本料理・中国料理の基礎知識		日本料理の種類や作法、中国料理の種類や作法を学ぶ		
19.2	確認テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期テスト50%、出席率30%、学習意欲（授業態度）20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。			基本的な知識を身につけることは大切です。基本的な備品の名前や西洋料理、朝食、日本料理、中国料理を学ぶことで料飲の世界の奥深さや魅力も知ってほしいと考えています。また、知識を身につけることでお客様へのご案内に自信が付き、接客時にお客様へお伝えすることができます。		
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	料飲サービス（ウェディング演習Ⅱ）				
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	○	授業形態	対面
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、授業の進め方	前期は、ホテルでの料飲サービスに必要な基本的知識を実践形式で身につける。実際に動きながら、自身の体に技術を覚えさせるような意気込みで進めていく。				
学習目標 （到達目標）	一連のレストランサービスができるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1、2	接客のお辞儀と挨拶、サービスの実践		お辞儀と接客7大用語がきれいにできる。プレート2枚持ちを実践し、お皿の重さを感じてみる。		
3、4	プレートサービスと下げの方法の理解と実践				
5、6	トレイ、グラス、ウオーターピッチャーの扱い方や運び方の理解と実践				
7、8	サーバーの扱い方の理解と実践				
9、10	ワインボトルの扱い方、サービスの実践				
11、12	前回の復習、一連の流れ（パン、プレートサービス、下げ）				
13、14	一連の流れ（お迎え、着席補助、オーダー、離席補助、お見送り）		一連の流れを止めながら、確認していく		
15、16	一連の流れ（お迎え、着席補助、オーダー、離席補助、お見送り）		一連の流れを止めながら、確認していく		
17、18	実技テスト①				
19、20	実技テスト②				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期テスト30%、出席率40%、学習意欲（授業態度）30% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。			ホテルでの料飲サービスの基本的技術が身につくように、日々の授業で習う技術を大切にしてください。また、技術を磨くことは自身のためでもあります。いちばんはお客様に楽しいお食事の時間を提供できるためだということを理解しながら、技術を身に付けてください。		
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ブライダル総論Ⅰ				
担当教員	武田 奈々	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数		時間数	100
授業概要、目的、 授業の進め方	ブライダル基本知識を理解し、ブライダルコーディネート技能検定に備える				
学習目標 (到達目標)	知識だけではなく、職業観を意識させていく。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ブライダルコーディネーターテキスト エキスパート				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～10	授業動機付け、ブライダル基本知識 p 238～ 第1章、第2章		実務		
11～20	ブライダル基本知識 第3章～第5章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
21～30	ブライダル基本知識 第6章～第8章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
31～40	ブライダル基本知識 第9章～第11章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
41～50	ブライダル基本知識 第12章～第15章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
51～60	課外授業、振り返りレポート作成、前期テスト実施		実務 テストプリント		
61～70	ブライダル基本知識 第16章～第18章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
71～80	ブライダル基本知識 第19章～第22章、豆テスト実施		実務 テストプリント		
81～90	過去問題		実務 テストプリント		
91～100	過去問題		実務 テストプリント		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50%、学科テスト50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			ブライダルの基礎知識が理解できているか確認のための豆テストを実施し、理解度を把握する。		
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	Associate Bridal Coordinator制度認定試験対策				
担当教員	武田 奈々	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	25
授業概要、目的、授業の進め方	1、ブライダルの基礎知識を理解する 2、認定試験に合格する				
学習目標 (到達目標)	知識だけではなく、職業観を意識させていく。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ブライダルコーディネーターテキスト エキスパート				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1～6	M I X 問題①テスト実施、答え合わせ		プリント		
7～12	M I X 問題②テスト実施、答え合わせ		プリント		
13～18	M I X 問題③テスト実施、答え合わせ		プリント		
19～22	M I X 問題④テスト実施、答え合わせ		プリント		
23～25	試験前の学習、試験本番		プリント		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50%、検定結果50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			過去問題で理解していない箇所は何度も復習をする。練習問題を行い、問題になれる。		
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名		パーソナルカラリスト検定3級対策				
担当教員		高橋 香織	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科		ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1	開講時期	通年
必修・選択		必修	単位数		時間数	45
授業概要、目的、 授業の進め方		1、教科書、問題集を使い知識を深める 2、色を意識したコーディネート方法を学ぶ				
学習目標 (到達目標)		パーソナルカラリスト検定3級合格				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料		パーソナルカラリスト検定3級公式テキストと、問題集、カラーカード				
回数	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1.2	色と心理					
3.4	色のしくみ、眼、色の三属性			教科書P26～28		
5.6	色相図、色調図			教科書P31		
7.8	色相配色、色調配色			教科書P32, 33		
9.10	色相図まめテスト、色相配色、色調配色、配色問題			教科書P34～40		
11.12	色調図、配色まめテスト、アンダートーン配色			教科書P48～56		
13.14	アンダートーン図まめテスト、配色問題、色の感情効果					
15.16	前期テスト					
17.18	前期復習、配色テクニック			教科書P41～43、62～65		
19.20	パーソナルカラー①			教科書P75～95		
21.22	パーソナルカラー②			教科書P75～95		
23.24	実践コーディネート			ドレス着用		
25.26	ファッションの歴史			教科書P60、61、66、74		
27.28	過去問題①					
29.30	過去問題②					
31.32	過去問題③					
33.34	過去問題④					
35.36	過去問題⑤					
37.38	過去問題⑥					
39.40	模試①					
41.42	模試②					
43.44	実習					
45	パーソナルカラリスト検定					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
検定90%、出欠席10% 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				検定合格も大切だが、実際に使える色あわせをできるようになりま しょう。		
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった。				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	料飲サービス（ウェディング実務Ⅱ）				
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	○	授業形態	対面
対象学科	ホテル・ウェディング科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、 授業の進め方	ホテルの料飲部門（特に宴会部門）に必要な知識を座学形式で身につける。 実際の機材などを確認しながら、目から入る情報も大切にする。				
学習目標 （到達目標）	前期の振り返りと基本的な宴会部門の知識を身につける				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1、2	前期の振り返り				
3、4	Ⅲ 第1章 宴会部門概要		宴会の概要を学ぶ		
5、6	Ⅲ 第2章 宴会予約		宴会の予約管理を学ぶ		
7、8	Ⅲ 第2章 宴会予約		宴会の予約管理を学ぶ		
9、10	Ⅲ 第3章 宴会サービス		宴会のサービス方法を学ぶ		
11、12	Ⅲ 第3章 宴会サービス		宴会のサービス方法を学ぶ		
13、14	Ⅲ 第4章 婚礼サービスと慶弔の知識		婚礼のサービス方法や慶弔の意味を学ぶ		
15、16	Ⅲ 第4章 婚礼サービスと慶弔の知識		婚礼のサービス方法や慶弔の意味を学ぶ		
17、18	2年次の国家検定取得の意義と動機付け		国家検定について説明し、取得の意義や重要性を伝える		
19、20	確認テスト				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期テスト50%、出席率30%、学習意欲（授業態度）20% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。			基本的な知識を身につけることは大切です。知識を身につけることでお客様へのご案内に自信がつき、接客時にお客様へお伝えすることができます。		
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	料飲サービス（ウェディング演習Ⅱ）				
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	○	授業形態	対面
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、 授業の進め方	後期は、前期で学んだ技術が身についているか確認し、成長を実感する。 また、さらに高度な技術を身につけるとともに、2年次のコース選択の考察にも活かす。				
学習目標 （到達目標）	一連のレストランサービスができるようになる。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1、2	前期技術の振り返り				
3、4	テーブルサービスの形態を実践で学ぶ		ロシア式、フランス式、イギリス式、アメリカ式		
5、6	スープチュリーンを実践で学ぶ				
7、8	ワイン抜栓を実践で学ぶ				
9、10	テーブルクロスの敷き方、畳み方等実践で学ぶ				
11、12	フルコースのテーブルセッティングを実践で学ぶ		前菜、スープ、魚、肉、水、ジャブハフ、白ワイン、赤ワイン		
13、14	ホテルでのバンケット研修				
15、16	バンケット研修振り返り				
17、18	日本料理のサービスを実践で学ぶ				
	中国料理のサービスを実践で学ぶ				
19、20	全体振り返り、2年生への意識づけ				
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期テスト30%、出席率40%、学習意欲（授業態度）30%			ホテルでの料飲サービスの基本的技術が身につくように、日々の授業で習う技術を大切にしてください。また、技術を磨くことは自身のためでもあります。いちばんはお客様に楽しいお食事の時間を提供できるためだということを理解しながら、技術を身に付けてください。		
成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・F(59点以下)とする。※F評価者は追試合格後、D評価となる。					
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ホテル概論（初級編）				
担当教員	渡邊 恵	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、 授業の進め方	ホテルや宿泊産業の概要、観光産業の中の位置付けを理解する。ホテルの種類や形態、その組織及び代表的な職種とその業務内容の概要を学ぶ。そして、ブライダル業界にも共通するホテルスタッフに求められる資質や心構えも理解し、この後に続く就職活動・進路選択に役立てて行く。				
学習目標 （到達目標）	ホテル業界の概要、ホテルの種類、及び各部門の代表的な職種・業務内容の把握と基礎知識の習得。				
テキスト・教材・参考 図書・その他資料	プリント教材（適宜、レジュメ資料を配布）				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1、2	ガイダンス / 講師自己紹介（業界経歴） ホテルの概要		レジュメ資料を配布し、重点ポイントを説明		
3、4	ホテルの概要 / ホテルで働く魅力		ミニ課題提出		
5、6	ホテルの成り立ち・歴史 / ホテルの形態・種類		ミニ課題提出		
7、8	観光産業の中のホテルの位置付け / 業界の現況		ミニ課題提出		
9、10	ホテルの仕事1 宿泊部門（組織・職種・業務内容・基礎知識）		ミニ課題提出		
11、12	ホテルの仕事1 宿泊部門（組織・職種・業務内容・基礎知識）		ミニ課題提出		
13、14	ホテルの仕事2 料飲部門・宴会部門 （組織・職種・業務内容・基礎知識）		ミニ課題提出		
15、16	ホテルの仕事2 料飲部門・宴会部門 （組織・職種・業務内容・基礎知識）		ミニ課題提出		
17、18	ホテルで働く資質・心構え		ミニ課題提出		
19、20	キャリアプラン / まとめ		期末レポート作成		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席（ミニ課題含む）40点 授業態度 10点 中間試験 20点, 期末試験 30点 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			ホテルスタッフに求められる資質や心構えも理解し、その後に続くインターンや就職活動・進路選択に役立てていく。		
実務経験教員の経歴		客船乗務員（サービス全般）に6年間携わった			

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	和装着付けⅠ				
担当教員	武田 奈々	実務授業の有無	○	授業形態	対面
対象学科	ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	20
授業概要、目的、 授業の進め方	1、着物の名称について理解する 2、着物や襦袢のたたみ方ができる 3、着物を着ることができる 4、浴衣を着ることができる 5、筆記と実技テストに合格させる				
学習目標 (到達目標)	着物や小物の基礎知識を学ぶ、着付け初級全員修了を目指す				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	日本のきもの（初級テキスト）				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	授業概要、教材確認、サイズあわせ、長襦袢のたたみ方、お辞儀の仕方		実習		
3.4	着物を着る。着物の名称、体型補正、長襦袢、着物の着方、たたみ方、小テスト②配布		実務、実習		
5～8	着物を着る。着方、たたみ方。小テスト②解答		実務、実習		
9～12	着物を着る。名古屋帯の結び方、たたみ方。小テスト③配布		実務、実習		
13～16	着物を着る。小テスト③解答。小テスト①配布		実務、実習		
17.18	浴衣を着る。小テスト①解答		実務、実習		
19.20	筆記、実技テスト		実務、実習		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50%、授業態度10%、実技テスト40% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			毎回の授業を復習し、時間内に丁寧に行う。自分で着物を着ることが出来るようになり、小物の名前や着物の名前も覚える		
実務経験教員の経歴	バンケットキャプテン・アテンダント・音響・司会業務に13年関わる				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ウェディングEnglish				
担当教員	藤田 愛子	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ウェディング科ウェディングコース	対象学年	1年	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	10
授業概要、目的、授業の進め方	1. 外国人と話すことになる。英語の歌を通して英語の楽しさをしり、表現を多く身につける。 2. 結婚式で使われる曲の和訳をし、より効果的に提案できるようになる。				
学習目標 (到達目標)	結婚式で使われる洋楽に詳しくなる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント教材				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	英語の歌詞をもとに文法や和訳を考える		プリント		
3.4	英語の歌詞をもとに文法や和訳を考える＆勉強した箇所の歌を歌う練習		プリント		
5.6	英語の歌詞をもとに文法や和訳を考える＆勉強した箇所の歌を歌う練習		プリント		
7.8	英語の歌詞をもとに文法や和訳を考える＆勉強した箇所の歌を歌う練習		プリント		
9.10	英語で歌の披露＆テスト		プリント		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
定期試験60%、学習意欲40% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			全員準2級を取得しており、中学英語までは理解できている。		
実務経験教員の経歴	外資系ホテル勤務経験あり、英会話講師経験あり				

②

国際ホテル・ブライダル専門学校 シラバス

科目名	ウェディングゼミⅠ				
担当教員	高橋 香織	実務授業の有無	○	授業形態	対面と遠隔
対象学科	ホテル・ブライダル科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	選択	単位数		時間数	10
授業概要、目的、 授業の進め方	1、ドレススタイリストの業務を理解する 2、内定をもらえる身だしなみができる				
学習目標 (到達目標)	知識だけではなく、職業観を意識させていく。				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料	特になし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1.2	ドレススタイリストの業務		講義		
3.4	ドレスフィッティングの仕方		実技		
5.6	就職活動用ヘアメイク		ヘアメイク道具		
7.8	就職活動用ヘアメイク		ヘアメイク道具		
9・10	就職活動用ヘアメイク		ヘアメイク道具		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
出席率50%、学習意欲50% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			職業を意識することにより、自分に意識を向けましょう		
実務経験教員の経歴		ドレススタイリストとして現場に10年間携わった			